

Hirata

The Global Production Engineering Company

2022年3月期 第1四半期 決算説明資料

平田機工株式会社



I. 決算状況

2022年3月期 第1四半期

Hirata



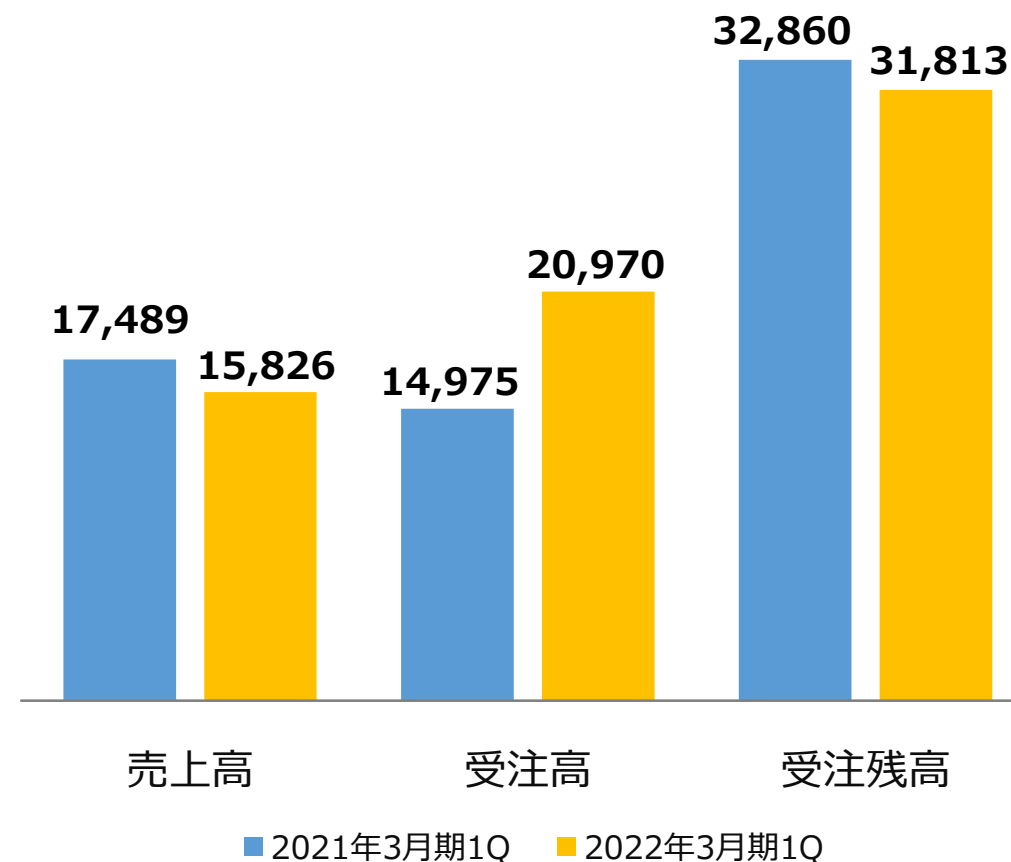
決算概要

電気自動車(EV)などの次世代車への設備投資が旺盛だったことから自動車関連の売上高は堅調に推移したものの、有機EL関連の売上高が低調にとどまる。

(単位：百万円)

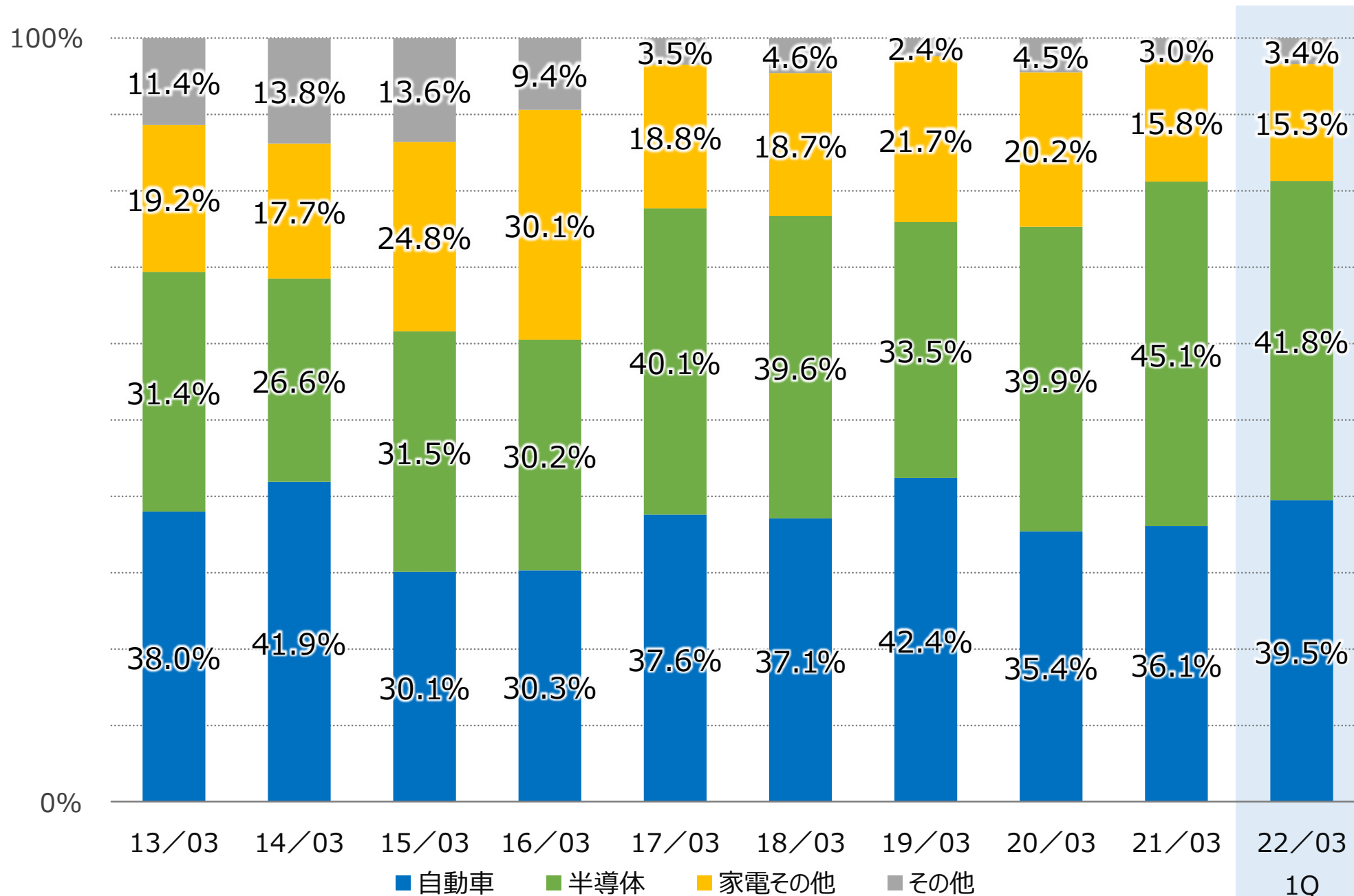
	2021年3月期 1Q実績	2022年3月期 1Q実績	増減率
売上高	17,489	15,826	—
営業利益	1,518	1,335	—
経常利益	1,552	1,296	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	951	917	—

(単位：百万円)

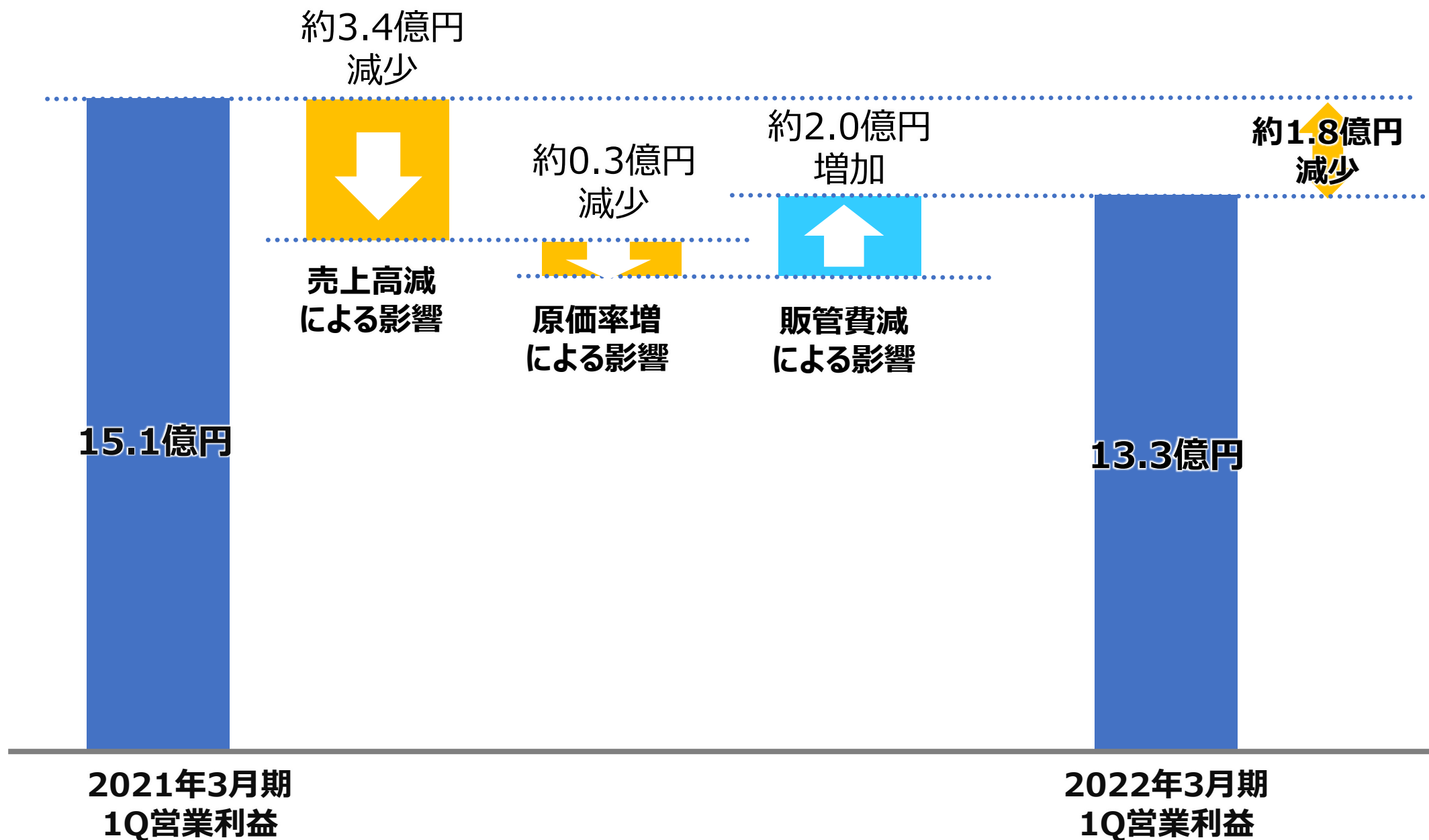


※「収益認識に関する会計基準」等の適用により、対前年同期比増減率は記載しておりません。

I 決算状況 事業部門別売上高構成比推移



※2022年3月期第1四半期より、「収益認識に関する会計基準」等の適用後の数値にて算出しております。



※2022年3月期第1四半期より、「収益認識に関する会計基準」等の適用後の数値にて算出しております。

貸借対照表

(単位：百万円)

資産	2021年 3月期	2022年 3月期1Q	増減
流動資産	61,251	63,941	+2,690
固定資産	31,543	31,407	△136
有形固定資産	23,539	23,368	△170
無形固定資産	496	503	+6
投資その他資産	7,507	7,534	+27
資産合計	92,794	95,348	+2,553

負債	2021年 3月期	2022年 3月期1Q	増減
流動負債	25,935	25,281	△653
固定負債	14,860	17,146	+2,286
負債合計	40,795	42,428	+1,632
純資産			
純資産合計	51,999	52,919	+920
自己資本比率	55.5%	55.0%	△0.5pt

主な増減項目

資産

現金及び預金	+1,910
売上債権	+1,351

負債・純資産

有利子負債	+1,883
未払費用	△1,177
前受金	+1,147

想定為替レート

(単位：円)

想定為替レート	2021年4月1日～2021年6月30日 実績レート	2021年7月1日～ 想定レート
為替レート (対US \$)	107.93	100.00

株価推移

(単位：円)

株価推移	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年3月期		
			4月	5月	6月
最高	8,150	8,850	7,690	7,400	6,860
最低	3,505	4,110	6,890	6,120	6,320
末日	4,605	6,860	7,190	6,470	6,620

PER/PBR/ROE

PER/PBR/ROE	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期1Q
PER (倍)	27.39	17.47	—※
PBR (倍)	1.03	1.38	1.31
ROE (%)	3.77	8.32	—※

※PER・ROEについては、四半期の利益では比較に適さないため記載しておりません。

※2022年3月期第1四半期より、「収益認識に関する会計基準」等の適用後の数値にて算出しております。

I 決算状況 事業部門別売上高・受注高・受注残高

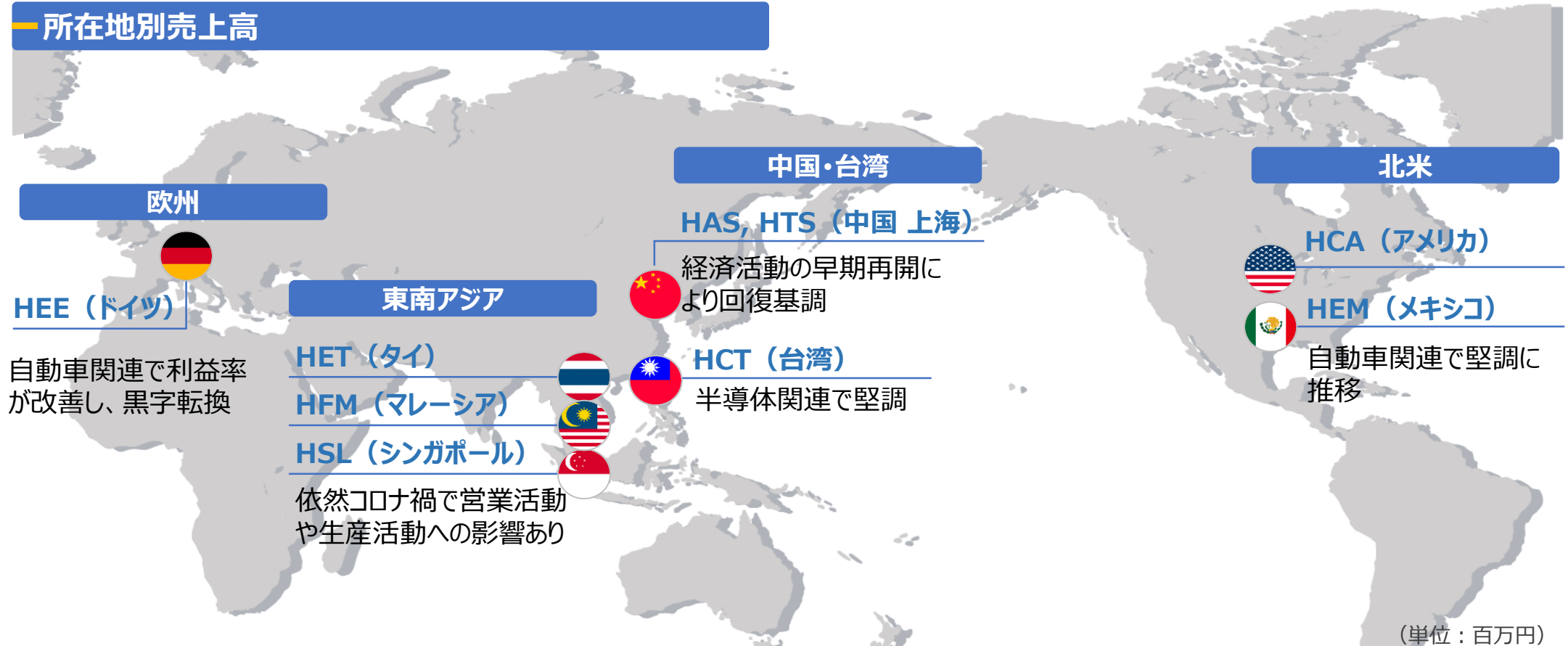
(単位：百万円)

	事業部門	2021/3 第1四半期	2022/3 第1四半期	対前年同期比 増減率
売上高	自動車関連	5,088	6,255	—
	半導体関連	9,375	6,613	—
	家電関連およびその他	2,493	2,425	—
	その他	532	532	—
	合計	17,489	15,826	—
受注高	自動車関連	7,388	6,832	—
	半導体関連	5,547	11,204	—
	家電関連およびその他	1,606	2,482	—
	その他	433	450	—
	合計	14,975	20,970	—
受注残高	自動車関連	17,014	14,057	—
	半導体関連	11,144	14,016	—
	家電関連およびその他	4,362	3,435	—
	その他	339	304	—
	合計	32,860	31,813	—

※「収益認識に関する会計基準」等の適用により、対前年同期比増減率は記載しておりません。

I 決算状況 海外現地法人の状況

所在地別売上高



	日本		アジア		北米		欧州		合計	
	21/3 1Q	22/3 1Q	21/3 1Q	22/3 1Q	21/3 1Q	22/3 1Q	21/3 1Q	22/3 1Q	21/3 1Q	22/3 1Q
売上高	15,525	13,424	789	1,288	731	763	443	349	17,489	15,826
営業利益	1,725	1,042	△54	18	△112	206	△68	113	1,489	1,381

※営業利益の合計はセグメント間の消去を行う前の金額を表示しています。

※2022年3月期第1四半期より、「収益認識に関する会計基準」等の適用後の数値にて算出しております。

有機EL関連・電気自動車（EV）関連状況

（単位：百万円）

	受注高			売上高		
	2021年3月期 1Q	2022年3月期 1Q	増減	2021年3月期 1Q	2022年3月期 1Q	増減
有機EL関連	2,046	2,070	—	5,098	1,706	—
電気自動車（EV）関連	494	4,262	—	744	3,349	—

※「収益認識に関する会計基準」等の適用により、対前年同期比増減は記載していません。

●有機EL関連

半導体関連の売上のうち、有機EL関連は約26%の割合となりました。なお前年同期と比較すると、「収益認識に関する会計基準」等適用後の金額で、受注高が約24百万円増、売上高は約33億92百万円減となりました。

●電気自動車（EV）関連

自動車関連の売上のうち、電気自動車（EV）関連は約54%の割合となりました。なお前年同期と比較すると、「収益認識に関する会計基準」等適用後の金額で、受注高が約37億68万円増、売上高は約26億5百万円増となりました。

Ⅱ.2022年3月期業績の見通し

2022年3月期 第1四半期

Hirata



(単位：百万円)

	2021年3月期 実績		2022年3月期※ 予想	
売上高	65,255		67,000	
自動車関連	23,543		25,000	
半導体関連	29,409		31,000	
家電関連およびその他	10,324		10,000	
その他	1,978		1,000	
営業利益（率）	4,995	(7.7%)	3,500	(5.2%)
経常利益（率）	5,176	(7.9%)	3,700	(5.5%)
親会社株主に帰属する 当期純利益（率）	4,075	(6.2%)	2,600	(3.9%)

※2022年3月期の期首より、「収益認識に関する会計基準」等を適用しております。

通期業績予想の理由および事業計画達成のための施策

- 次世代車向け設備投資の拡大や活況な半導体市場の牽引により、売上高は前年の水準を上回ると予想するも、利益については前年の水準を下回る予想。
- グローバルな受注の拡大やコスト競争力の強化に向けて、海外子会社と連携し、現地調達、現地生産比率を高め、事業拡大に注力。また、生産リソースの最適な配分や、内製化率の拡大を推進するなど、生産体制の強化を図り、収益性の向上にも努める。

自動車関連事業

世界各国が相次いで促進政策を打ち出すことで、電気自動車(EV)やハイブリッド車(HV)、プラグインハイブリッド車(PHV)、燃料電池などを合わせた次世代車の市場は急拡大している。EV市場においては、新興メーカーが次々と市場参入を表明しており、EV市場は激しい競争にさらされるとみられるが、当社はこれまでの経験や実績に基づく市場優位性を武器に、EV市場においてもさまざまな生産設備に対応していく。

半導体関連事業

5Gの本格化や在宅勤務、オンライン授業などが世界的に増加しており、データセンター向けCPUや自動運転関連の部品など半導体設備投資が活発である。今後も継続したプラス成長が見込まれており、当社としても、半導体設備投資への継続的な受注を確保していくとともに、有機EL関連設備の受注確保に努める。

家電関連およびその他

コロナ禍の影響によるテレワークや在宅時間の増加により、一部家電においては、需要が加速している。一方、中国市場での白物家電の普及率が100%に近づいており、中国から東南アジアなどの新興地域へと市場が移るとみられる。当社としては、堅調なタイヤメーカー向け生産設備での受注を確保していくとともに、主要顧客である、高性能家電メーカーの次世代モデルの受注獲得に備える。

1株当たり配当金・配当性向 推移

(単位：円)

	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期予想
1株当たり配当金	125.00 <small>うち記念配当25.00円</small>	125.00	40.00	65.00	55.00
配当性向 (%)	19.5	28.4	23.8	16.6	22.0

※配当性向は連結ベースです。

配当予想について

当社は、株主に対する利益還元を経営上の最重要課題の一つと考え、財務体質の強化を図りつつ、連結業績や今後の事業展開などを勘案しながら、連結配当性向20%以上を概ねの目安とし、安定的・継続的に行うよう努めています。

また、当期の配当については、期末配当として1株当たり55円を予定しております。

Ⅲ. 参考資料

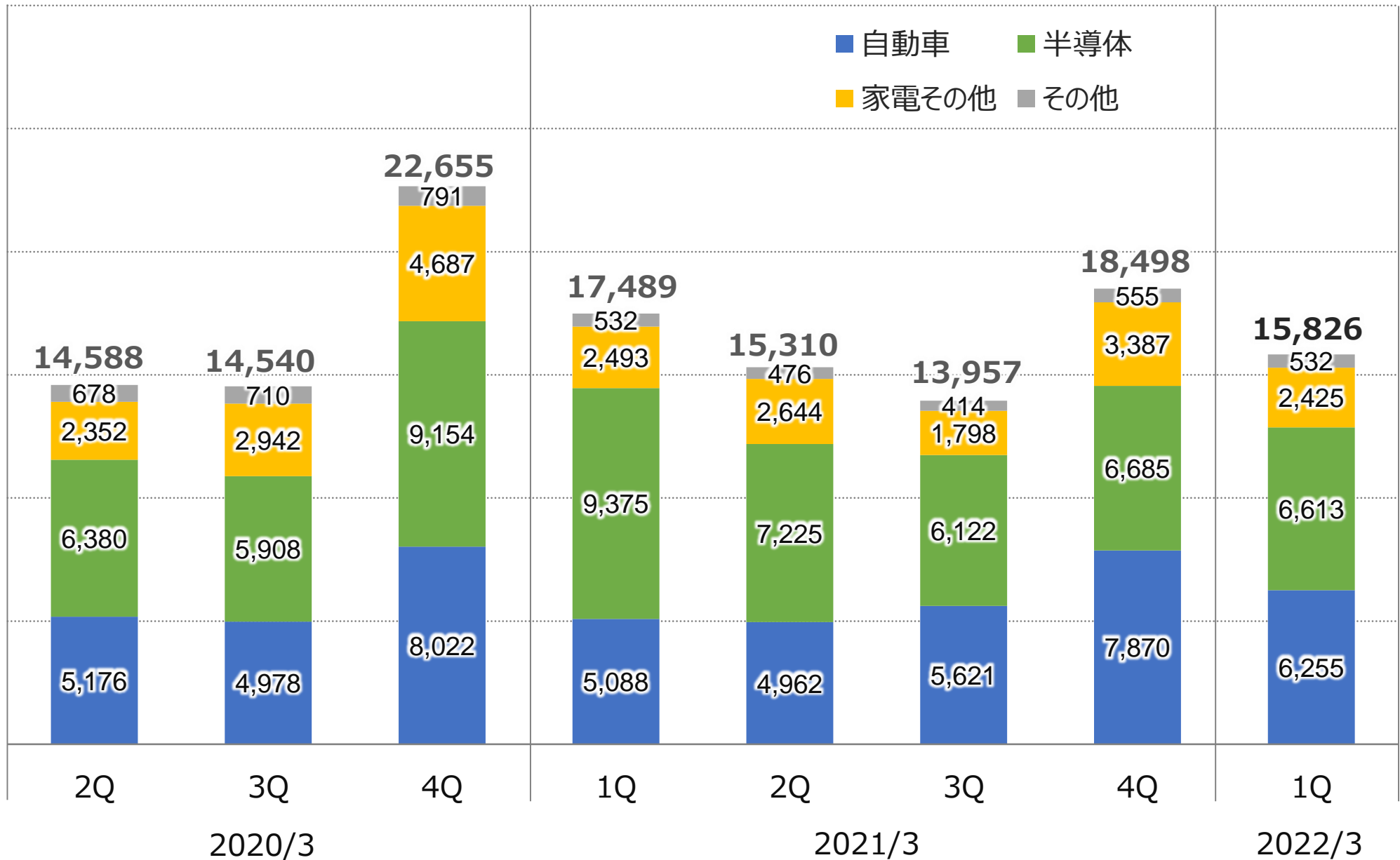
2022年3月期 第1四半期

Hirata



事業部門別四半期売上高の推移

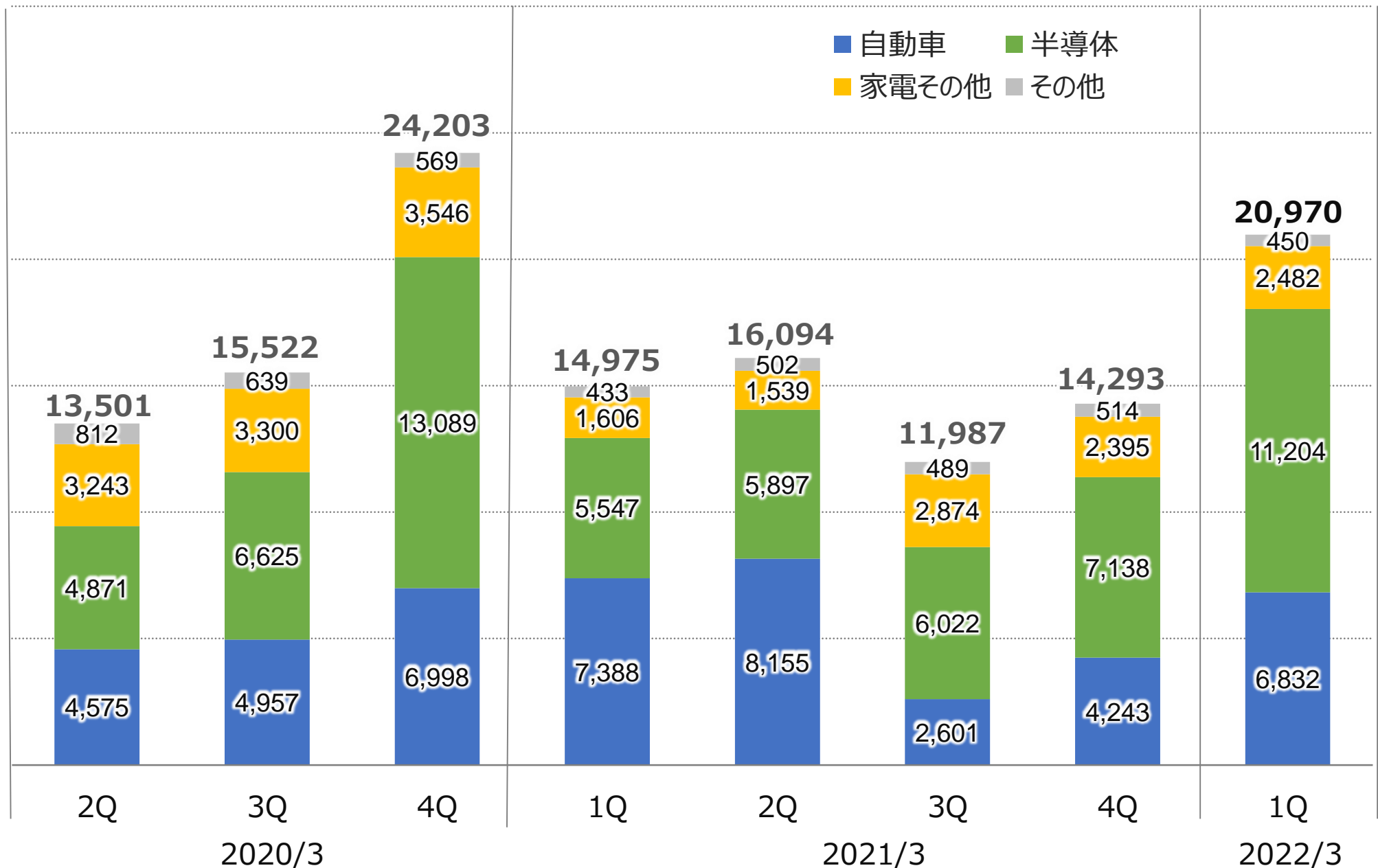
(単位：百万円)



※2022年3月期第1四半期より、「収益認識に関する会計基準」等の適用後の数値にて算出しております。

事業部門別四半期受注高の推移

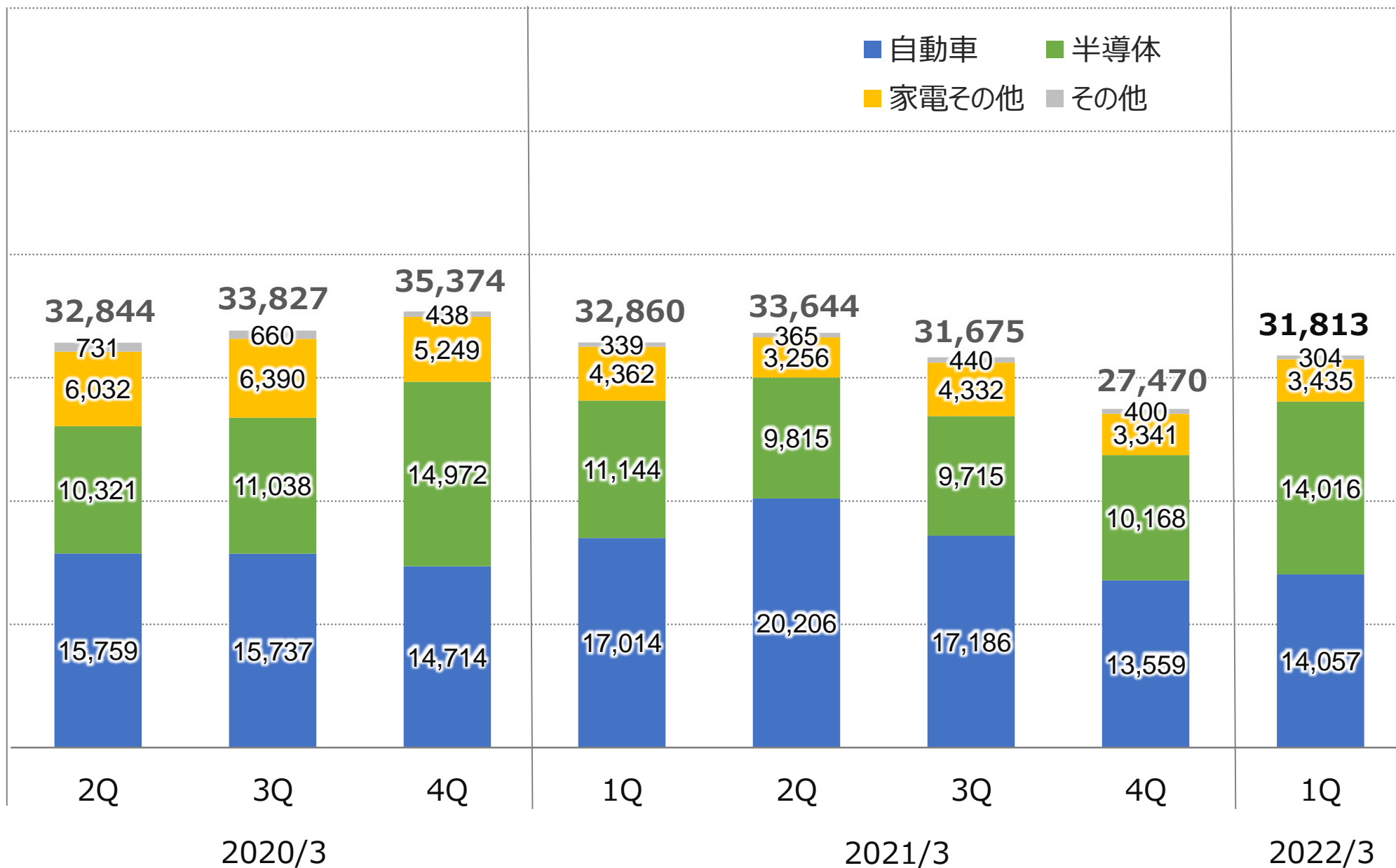
(単位：百万円)



※2022年3月期第1四半期より、「収益認識に関する会計基準」等の適用後の数値にて算出しております。

事業部門別四半期受注残の推移

(単位：百万円)

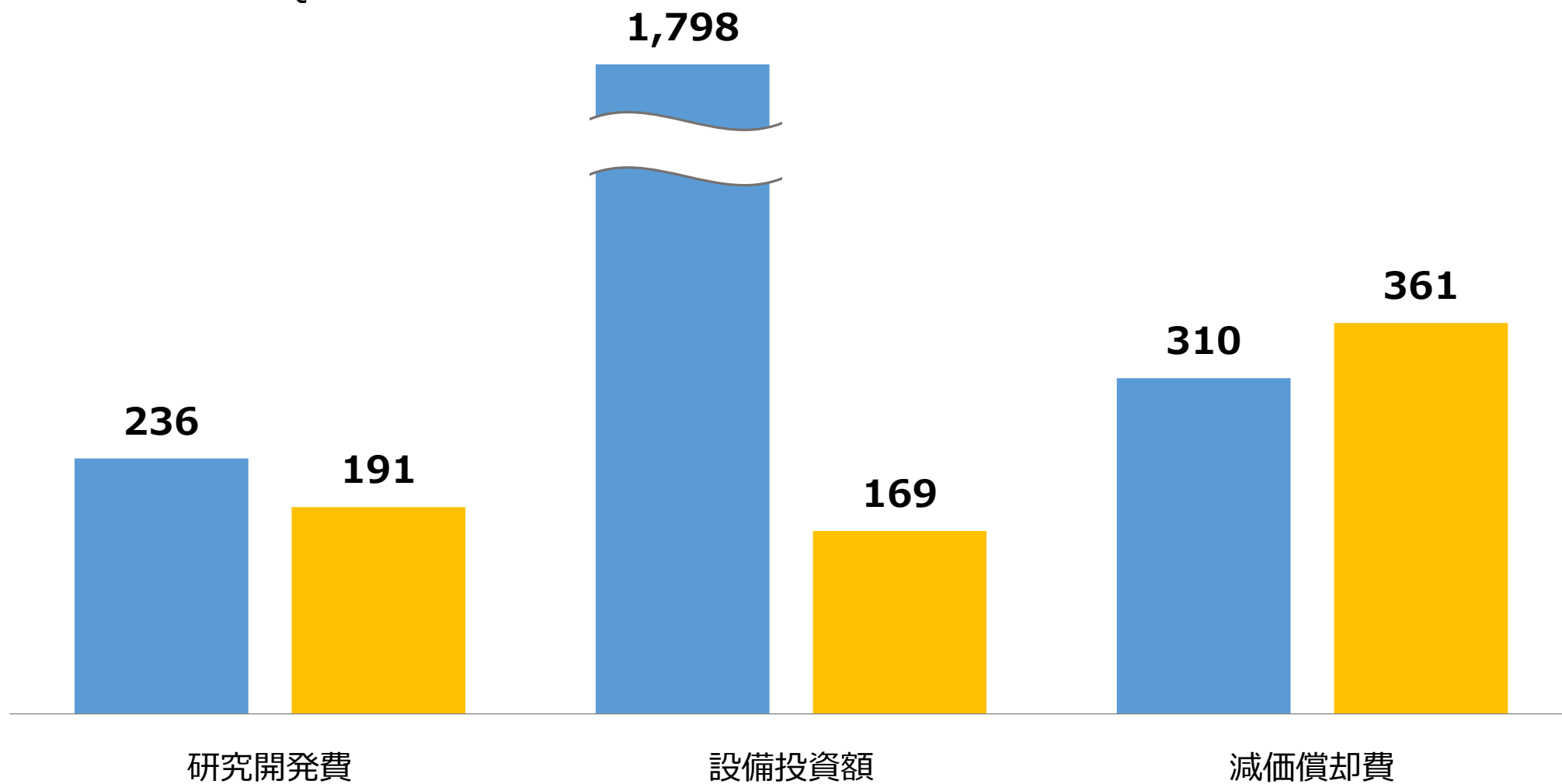


※2022年3月期第1四半期より、「収益認識に関する会計基準」等の適用後の数値にて算出しております。

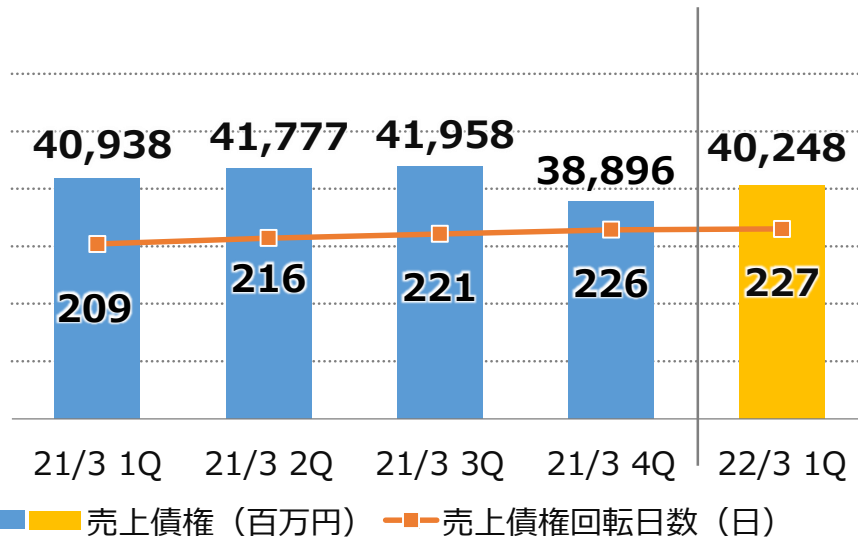
(単位：百万円)

■ 2021年3月期1Q

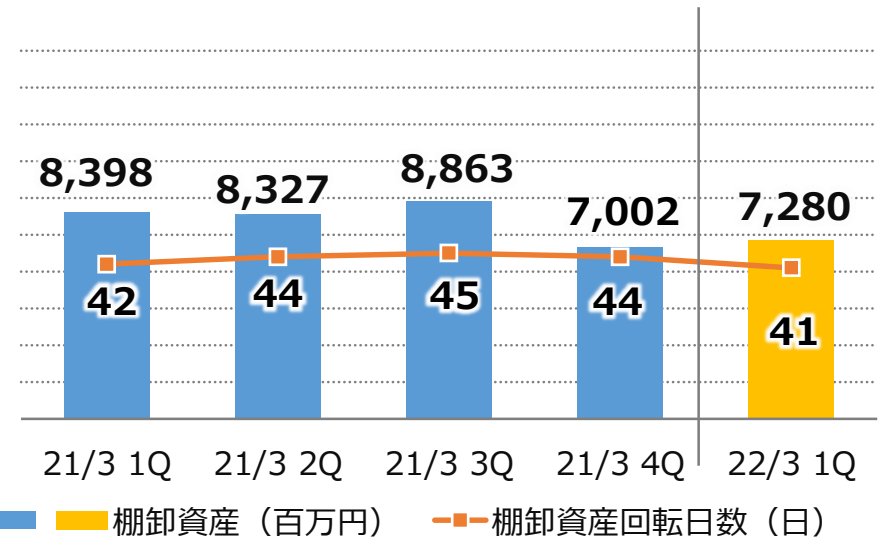
■ 2022年3月期1Q



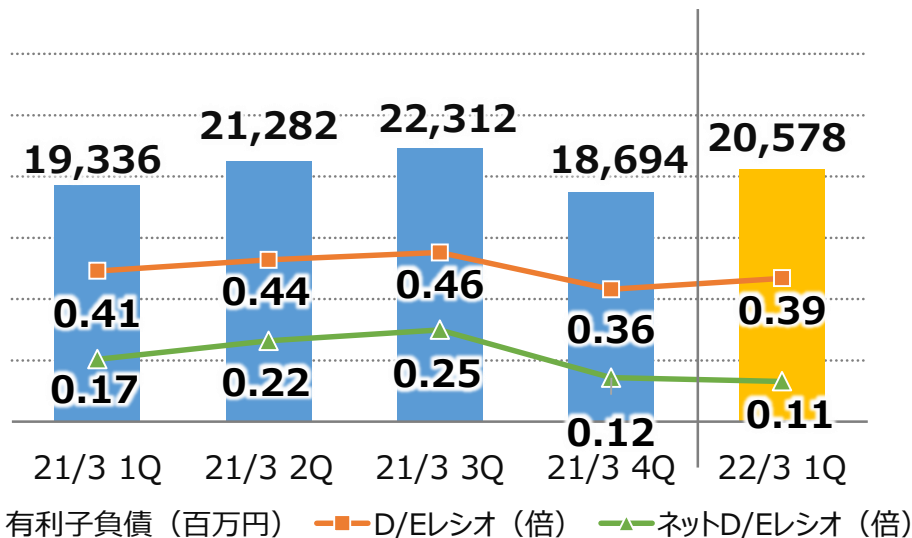
売上債権・売上債権回転日数



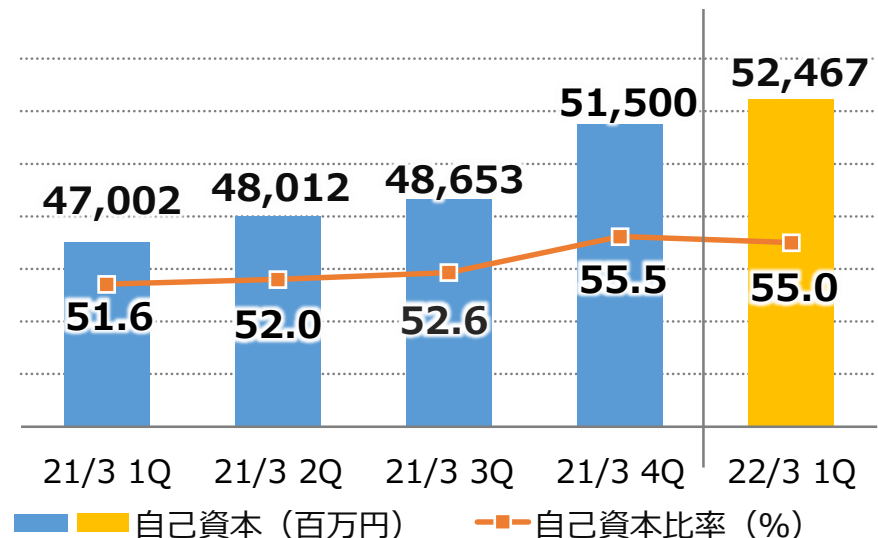
棚卸資産・棚卸資産回転日数



有利子負債残高・D/Eレシオ・Net D/Eレシオ



自己資本・自己資本比率



※売上債権回転日数、棚卸資産回転日数については、各四半期毎の期中平均値にて算出しております。

※2022年3月期第1四半期より、「収益認識に関する会計基準」等の適用後の数値にて算出しております。

ご注意

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、経済動向、他社との競争状況、為替レートなど潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化などのさまざまな要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。